



三春中学校だより

第 27 号

発行日 平成30年 8月28日

発行所 三春町立三春中学校

電話 0247-62-2181 F A X 0247-62-6978

E-mail miharu-j@fcs.ed.jp

【教育目標】『三春に暮らす生徒一人ひとりに、将来に対して喜びと生きがいのある人生を主体的に創造する力を育み、地域に信頼され、ひいては、国際社会に貢献できる人材を育てる』

【夏休みが明けました！ ～各学年代表の発表、生活・健康面の心がけも確認しました。～】

8月27日(月)、長かった夏休みが終わり、日常の学校生活が再開されました。2学期制の本校にとっては、いよいよ、前期のまとめの時期を迎えることになります。

生徒会執行部の進行により進められたこの日の全校集会では、各学年の代表者から、夏休みの反省とこれからの生活について発表がありました。いずれも、学年の状況をふまえた学年全体に渡る発表内容となっていました。また、各部活動の代表者による、夏休みの取り組みと新人戦にむけた活動紹介の発表もあり、どの部からも並々ならない強い気持ちをうかがい知ることができました。学校からは、生徒指導主事と養護教諭から、今後の学校生活についての心がけ等が伝えられ、(いよいよ始まったな。)という思いをはっきり自覚しました。

学校は、夏休みから冬休みまでが生徒のいちばん長い在校期間となります。その中でさまざまな行事等が計画されています。第1学期から第2学期へ、新人戦、文化祭、進路など、中学生にとってとても大きく、意義のある活動が目白押しです。校長よりは、活動がたくさんあり慌ただしい時期こそ、具体的な目標をもって取り組むようにと伝えました。

夏休み前同様、これからも、学校とご家庭とが連携し、コミュニケーションを密にし、子どもたちのよりよい成長をめざしてまいりたいと存じますので、どうぞよろしく願いいたします。



【三春町敬老園夏まつり！ ～入所者のみなさんと楽しい時間を過ごしました。～】

8月25日(土)の午後は、三春町敬老園の夏まつりが、敬老園前の広場で行われました。三春町のこれまでを築き上げてくださった方々と行事を通してふれあうことは大切なことだと考え、昨年引き続き参加させていただきました。

頭にてっかいリボンをつけたお姉さんの進行で始まった夏まつり、園長さんと星病院の代表の方、三春町長さんのごあいさつの後、第一保育所の子どものダンス、田村高校生のよさこい、須賀川吹奏楽団の演奏と、入所者の方々と楽しい時間を過ごすことができました。



【支部中体連新人戦間近！ ～各種大会でこれまでの練習の成果と課題を確認しています。～】

8月25日(土)には、県中地区各地で部活動の大会等が行われました。須賀川ではバスケットボールの大会が、小野町ではバレーと野球の大会が行われていました。

須賀川に8:15に到着、顧問の幸恵先生の審判ぶりを見学した後、あぶくま道路を經由して小野町の9:30からの野球部対郡山五中戦を応援、6対5でリードしているところまで応援して小野町民体育館へ、小野町民体育館ではまだ試合が始まっていなかったのであぶくま道路を引き返して女子バスケット部試合予定の仁井田中へ、駐車場に車が全くなかったのでおかしいなと思い、体育館で部活動をしている先生に、「今日はバスケットボールの大会のはずですが。」と尋ねると、「今日はありません。お調べしましょうか。」との返答。(あとで大輔先生に聞いたら翌日26日が試合だったそうです。手帳へのメモの場所を間違えていました。)急いで須賀川一中に向かい、男子の試合をネット越しに応援。83対40のダブルスコアで安積中に大勝利。よかったよかった。夏休みの練習の成果が現れていて安心しました。

午後には三春町敬老園の夏まつりにおよばれていたため、この日の応援はそれまでにさせていた

できました。バレー部と女子バスケット部のみなさん、すみませんでした。次の機会はじっくり応援させていただきます。



【夏休みの終わりはお掃除で！ ～生徒昇降口、CGを掃除して夏休みが終わりました。～】

8月24日（金）、夏季休業が最終日を迎えました。夏休み中、登校した自分たちが使った校舎等をこの日は最終日とあって、みんなできれいに掃除していました。

月曜日から授業が再開。きれいで整った学びの環境の中で学習が進められるよう、自分たちの学びの環境づくりに自ら取り組む生徒の姿は、とてもすがすがしく、誇らしい思いがしました。



【おいしく、バランスのいい給食！ ～今日もおいしくいただきました。～】



8月27日（月）の夏休み明け初日から、おいしく、バランスのよい給食が再開されました。今日のメニューは、主食が「ご飯」、主菜が「ミートローフ和風おろしソースがけ」、副菜が「ピーマンおなかサラダ」、汁物が「あおさの味噌汁」、そして、牛乳でした。

本校『食育』を推進する上でも重要な位置を占める『学校給食』は、子どもたち一人ひとりに、『食べる力』、『感謝の心』、『郷土愛』を育み、生涯にわたって健全な『食』の当事者として過ごせるよう、大人になり、親になり、子に伝える『食』の主体者となれるよう取り組んでまいります。将来にわたって心身ともに健康で過ごすため、『食』の大切さを再確認してまいります。

【基本的な生活習慣は『心の潤い』！ ～これからも雑巾・トイレに注目してまいります。～】

夏休み明け初日、15分間の清掃時間がありました。以前から、雑巾やトイレの使い方には、その人の心の様子が現れると考えてきましたが、右の写真は、清掃終了後の校務センターと理科室前の雑巾掛けの様子です。色は若干汚れてはいますが、雑巾掛けにきちんと掛けられた姿は夏休み前と同様で、子どもたちのしつけのよさや心の安定度を示すものです。これからも注目していきます。



【英弁、合唱、駅伝激励会！～夏休み、とてもがんばりました。すべての子に幸あれ！～】

8月27日（月）の午後、体育館において、29日の英語弁論、30日の県合唱、9月6日の支部駅伝の激励会が行われました。どの生徒も顧問と共に、夏休み中本当によくがんばりました。苦しいこと、つらいことを友達や顧問と共に乗り越え、この日を迎えました。そのがんばりに心打たれ、すべての選手・代表のみなさんに幸あらんことを心より願わざるを得ませんでした。（これだけがんばったんだからね。きっと大きな満足感につながるよ。結果はどうであれ、がんばったという事実はいつまでもみんなの心の中に残り、自分自身への自信となって残るよ。よくがんばったよ。）

